

小城警察署協議会開催結果の概要

令和7年11月28日

|  |                                       |  |  |
|--|---------------------------------------|--|--|
| 会 議  | 令和7年度 第2回 小城警察署協議会                    |  |  |
| 開催日時   | 令和7年11月12日（水）15：00～17：00              |  |  |
| 開催場所   | 小城警察署 3階会議室                           |  |  |
| 出席者  | ○ 協議会：会長以下6名<br>○ 警察署：署長以下11名<br>計17名 |  |  |
| 議 事 概 要  |                                       |  |  |
| 1 開会   |                                       |  |  |
| 2 会長挨拶<br>本日は大変お忙しい中、令和7年度の第2回目の小城警察署協議会に出席いただきましてありがとうございます。<br>地域と警察が密接に連携してこそ、地域の安全・安心が確保されていくものと考えますので、本日は忌憚のない御意見をいただきたいと思います。  |                                       |  |  |
| 3 署長挨拶<br>委員の皆様におかれましては、公私ともに大変お忙しい中、本協議会に御出席いただき誠にありがとうございます。<br>詳細な業務推進状況等については、後程、各課長から説明をさせていただきますので、管内の治安上の問題点などについて、忌憚のない御意見や御要望をお聞かせいただければと思います。<br>また、本日は、「ニセ電話詐欺等被害防止のための取組方策」について諮問をさせていただきます。<br>皆様からの貴重な御意見を、今後の警察署の業務運営に活かしていきたいと思っておりますので、活発な御議論をよろしくお願いします。 |                                       |  |  |
| 4 業務推進状況説明   |                                       |  |  |
| (1) 警務課長   | ～                                     | 警察相談受理状況<br>「子供参観日」の開催<br>犯罪被害者支援・相談ネットワーク会議の開催<br>広報活動・術科訓練               |  |
| (2) 生活安全課長   | ～                                     | 管内の刑法犯認知状況<br>県内の詐欺被害発生状況<br>男女間トラブルの現状<br>犯罪のない社会づくり活動                    |  |
| (3) 地域第一課長   | ～                                     | 地域課の体制<br>主な活動状況<br>110番通報の概要  |  |
| (4) 刑事課長   | ～                                     | 刑法犯認知件数及び検挙件数<br>窃盗犯の認知件数及び検挙件数<br>主な検挙事件                                  |  |
| (5) 交通課長   | ～                                     | 交通事故発生状況（本年10月末、過去10年）<br>交通死亡事故の概要<br>追突事故分析結果、分析結果を踏まえた今後の対策<br>交通事故抑止活動 |  |
| (6) 警備課長   | ～                                     | 令和7年中における災害警備連絡室の設置状況<br>関係機関との災害救助合同訓練の実施                                 |  |

(7) 会計課長                      ～ 遺失物管理システムの警察共通基盤システムへの移行

## 5 質疑応答

委員： 横断歩道で自転車に跨がったまま横断しようとしているのは歩行者扱いか、車両扱いか。

警察： 自転車を押して渡れば歩行者、跨がったまま渡れば車両になる。自転車横断帯のある横断歩道もあるので、車両は止まった方がいい。

委員： 外国人によるトラブルはあっているか。また、対応時の言葉の対応はどうしているのか。

警察： 今のところトラブルはないが、アパートに外国人が集まって騒いでいるといった通報がなされている。

言葉の対応としては、翻訳アプリを活用する方法がある。

外国人を雇い入れている企業等に出向き、防犯講話・交通講話を通じて各種指導を行っている。

委員： 国際電話の不取扱いについては、どういう対策をしているのか。

警察： 老人クラブ連合会など各地区の会合に出席し、詐欺の手口などを説明するとともに不取扱いの手続きまでを行っている。

また、交番・駐在所の警察官が巡回連絡などで各家庭を訪問した際にも説明及び手続きを行っている。

委員： 「110番アプリ」について説明してほしい。

警察： スマートフォンなどを利用して文字や画像で警察への通報が可能なシステムであり、110番通報をすれば通報場所が分かるようになっている。

県警のホームページにも掲載している。

委員： 遺失物管理システムは便利になったとのことであるが、届出人にとって何か恩恵はあるのか。

警察： 全国統一のシステムで全国手配となるため、落とし物の情報がすぐに分かり、早く見つかる可能性がある。

## 6 諮問

署長から、「ニセ電話詐欺等被害防止のための効果的な取組方策」について諮問を受けた。

## 7 諮問に対する協議

○ 詐欺被害防止対策として力を入れているのは何か。

○ 犯人側は個人情報はどうやって入手しているのか。

○ 「防災ネットあんあん」の普及促進を図るべきだと思われる。

○ 交通安全教室のような感じで若い世代にも防犯広報を続けていく必要があるのではないか。

○ 「防災ネットあんあん」のアプリを、いかに多くの方に使ってもらうよう広報していくかが重要だと思う。

○ テレビのCMやニュースの後に「防災ネットあんあん」や警察の防犯活動を放映できないか。

○ 防災行政無線を活用した防犯広報を検討してみてはどうか。

○ 事件が発生した際に防災行政無線で流してもらうのはどうか。

## 8 その他

次回開催は令和8年2月に予定

## 9 閉会

## 10 視察等

10月6日に発生した交通死亡事故現場を視察